



① 萩市の概要

【地勢】

萩市は、山口県の北部に位置し、総面積は698.31平方キロメートルで、県土の約11.4%に当たります。北部は日本海に面し、東部は益田市（島根県）、津和野町（島根県）、阿武町（山口県）、南東部は山口市、阿東町、西部は長門市、美祢市に接しています。

地形は、全体として東部の中国山地から北西部の日本海に向かう傾斜地で、南部市境界付近に標高700mを超える山々が連なっています。低地は少なく、阿武川河口部に形成された三角州にある市街地とその周辺地に見られ、丘陵地は、田万川地域から須佐地域にかけての臨海部に比較的なだらかに広がっている程度で、大半を山地が占めています。

【産業】

萩市の産業別就業人口は、第一次産業16.2%、第二次産業19.6%、第三次産業64.1%(平成17年国調)となっています。萩市は全国有数の観光都市として有名ですが、第一次産業の就業者数や生産額のウェイトは高く、県下でも有数の農林水産業地域と位置づけられています。コシヒカリ等の米、「千石台大根」、「山口あぶトマト」などの農産物や「萩の瀬つきあじ」、「萩の真ふぐ」、「須佐男命（みこと）いか」などの水産物は、萩のブランド産品です。また伝統工芸品としては、「一楽二萩三唐津」と呼ばれ、我が国屈指の焼き物である「萩焼」が有名です。

【観光】

萩市は、日本で唯一「江戸時代の地図がそのまま使えるまち」といわれるほど、毛利藩政期に形成された城下町のたたずまいが都市遺産として今なお現存しているまちです。また、吉田松陰をはじめ高杉晋作や伊藤博文など近代日本の夜明けを告げた人々を輩出した「明治維新胎動の地」です。さらには、ホルンフェルスに代表される北長門海岸国定公園指定の美しい海岸線、東洋一小さい活火山である笠山、国指定天然記念物の明神池、国指定名勝の長門峡など海、山、川のすばらしい自然に恵まれています。

【萩市平和宣言都市】

恒久の平和を実現することは、人類共通の願いである。
しかるに国際社会においては、武力紛争が絶えず、とりわけ核兵器の存在は、人類の生存に深刻な脅威を与えている。
私たちは、世界唯一の被爆国の市民として、戦争の悲惨さと核兵器廃絶を強く訴えるとともに、美しい自然と豊かな詩情のまち萩をまもり、輝かしい歴史と文化を次の世代に継承して行かなければならない。
ここに私たちは、新「萩市」の市民として心をつにし、平和への誓いを新たにすため、平和都市 萩市を宣言する。

